

サロンコンサートvol.262

★"Special Gift"

Christmas Concert in Sammu

12 / 19 (Fri.) OPEN 18:30 START 19:00

山武市成東文化会館のぎくプラザ

入場料：1,000円（全席自由席）



MARISA

ゴスペルシンガー / クワイアディレクター



閑 ゆりあ

ヴァイオリン



今泉文希

チェロ



植木 栄

ギター



松井 優

ピアノ



馬庭 広考

エレキベース



高崎 洋平

ドラム

お申込み・お問合せ

山武市成東文化会館のぎくプラザ

☎0475-82-5222 e-mail n-bunka@city.sammu.lg.jp

<https://www.city.sammu.lg.jp/kyouiku/bunka-shisetsu/bunkakaikan/>





MARISA ゴスペルシンガー / クワイアディレクター

ブラジル人の父と日本人の母を持つ。スペインで生まれたが、17歳の時に日本に移り住む。ダンサーを目指していたが、交通事故により挫折。その後、親友から誘いを受けてゴスペルと出会う。1998年より、ゴスペルクワイア、Tokyo Voices Of Praiseに参加。2002年にはアメリカで開催されたEdwin & Walter Hawkins主催のカンファレンスで日本人として初めてソロをとる。2012年よりソロ活動を開始。2013年12月、特望の1stアルバム「I CHOOSE TO LIVE」をリリース。以来、日本各地にてコンサートやゴスペルワークショップなどを精力的に行っている。また、Shalom Gospel Ministryを立ち上げ、国内外ゴスペルアーティストのワークショップやコンサートなどを主催。2023年で来日40周年を迎え、10年ぶりにアルバム『My Story〜Gate 40〜』をリリース。新宿シャローム教会ゴスペルスタッフ・Shalom Gospel Ministryを務めるかたわら、アーティストやCM曲のレコーディング、映画出演、ソロライブを行う他、クワイアディレクターとしても活躍中。

◆レコーディングやコンサート等でサポートしたアーティスト（順不同）

Meg & Piano Koji, Edwin Hawkins & Walter Hawkins, Kaz Kato、Thanksgiving Praise and Worship (TPW)、藤波慎也、木村HIRO、小坂忠(MICHTAM)、Noisemaker、サルーキ、坂上悦子、鈴木瑛美子、Butch Heyward 他多数。直近ではGLAYアルバム「Back To The Pops」M9「Beautiful like you」コーラスを担当。



閑ゆりあ Violin

5歳からヴァイオリンを始める。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。在学中、日本クラシック音楽コンクール審査員特別賞。桐朋学園室内楽演奏会に複数回出演。フェルメールカルテットやジュリアードカルテットの公開マスタークラスを受ける。その後イギリスへ渡り、英国王立音楽院大学院修了。日本へ帰国後は、クラシックを中心に音楽ジャンルを問わず演奏活動中。KinKi Kidsのコンサートにストリングスとして参加。後進を育てることに生きがいを感じ、ソロや室内楽のレッスンに熱心に取り組んでいる。



今泉文希 Cello

東京芸術大学を卒業。1996年PMSオーデションの合格。同年より1998年まで（財）ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉に在籍。1998年、日奥文化交流会、第6回オーデションにてウィーン音楽院のスカラシップを獲得。同年、カールフレッシュ国際音楽祭にてG・ファウスト（ベルリンフィル首席）アフィニス音楽祭にてW・ノータス各氏のマスタークラスを受講。サラ・ブライトマン、フィリップ・ジョルダーノ、石井竜也等のコンサートツアーに出演、2006年、宇多田ヒカルのコンサートツアーでは歌とのDuoで共演。エンヤ、宇多田ヒカル、Deen、You、森山直太郎、河村隆一、秋元順子、秋川雅史、元サムシングエルス、ボーカルの大久保伸隆、五木ひろし、小林旭、及川光博等のレコーディング、音楽番組などで共演。小松原庸子スペイン舞踊団の舞台では、フラメンコ界トップピアニスト ダビー・ペーニャ・ドランテと共演。朝日TVドラマ、フジTV「ノリタケガイド」で講師役で出演。アニメ・ドラゴンボールZ、NHKドラマ「北条時宗」他、CMのBGM等を収録。株) コーエーのゲームソフト「金色のコルダ」、2006年NHKみんなの歌「月」をはじめJpop等のCDの収録など、クラシックを基盤として色々なジャンルで活動中。今までに 故) 堀江泰、三木敬之、河野文昭、菅野博文、金木博幸、ゲオルグ・ファウスト各氏に師事。2001年東邦音楽大学オーケストラ要員、2002年ヤマハ講師を務め、British international School講師を経て後進の指導に力を注いでいる。



植木 栄 Guitar

滋賀県出身。1985生まれ。クリスチャン家庭で育ち、6歳からクラシックピアノを始める。11歳でギターを始め、その後甲陽音楽学院で基礎知識を学ぶ。2007年、都内に拠点を移し様々な国内外アーティストと共演。ブルース、ゴスペル、カントリー、など様々なルーツミュージックを取り入れた独自の演奏スタイル。自身の教会内に隣接するスタジオにて編曲、歌番組のオケ製作、弦楽のアレンジなども手掛ける。



松井 優 Piano

北海道札幌市生まれ。5歳よりピアノを通してクラシック音楽を学び、19歳より作編曲家で活動する。その傍らで、NeoSoulバンド"otoshik"(@otoshik)のキーボードを、布と音楽を合わせた創作ユニット"AO"(@eiou_ao)など、マルチに活動している。jazzとclassicミュージックに影響を受けている。



馬庭 広考 E.Bass

島根県出雲市出身。中学生時に先輩の勧めでベースを始め高校卒業後にヤマハ音楽院入学、後藤真和 鹿島達彦バカボン鈴木各氏に師事 エレキベースの基礎から実施、音楽理論を学ぶ。卒業後は主にポップスやジャズのライブサポート、レコーディング、セッション、インストや歌もの等のバンドでの活動など。インストバンドThe under wisteriaメンバーとして活動。ヤマハ音楽教室、ミュージックスクールグルーヴの音楽講師としても活動。2012年より2018年まで相模原の米軍居住区の教会にて契約ゴスペルベーシストとして在籍。その他多数のゴスペルchiorのイベントやコンサートのサポート。主な共演、サポートアーティスト、在籍バンド：No9 orchestra、Mays、川上大輔、中山永嗣、Takuma(from wise)、ronnie rucker、佐藤寛之(ex 光GENJI) Be chior、鼓和 etc



高崎 洋平 Drums

1978年生まれ。千葉県八街市出身。千葉県立成東高校卒業後、東京ミュージック&メディアアーツ尚美プロミュージシャン学科に入学。ドラムを本格的に学ぶ。山村牧人に師事。卒業後、劇団新芸術音楽班メンバーとして全国のコンサートホールでの公演や、小中学校の鑑賞教室を行う。赤松敏弘氏(vib)のセッションバンドにて六本木ピットインに出演。学校の講師であった高野正一氏(org)と都内のライブハウスに出演。フリーのドラマーとしての活動を開始する。現在まで、ジャズ、ポップス、ミュージカル、吹奏楽、レコーディング、アンサンブル等、様々なジャンルで活動中。2015年、地元八街にドラムスクールを開講しレッスンにあたっている。